

報道関係各位

2020年10月1日

総合地所株式会社



**GOOD DESIGN
AWARD 2020**

2020年度グッドデザイン賞 2プロジェクトで受賞

- ・分譲マンション内のワーキングラウンジ「ルネ横浜戸塚」 ザ・ルーフ
- ・複合商業施設（ホテル・店舗）「ルネ麻布十番ビル」

総合地所株式会社（本社：東京都港区、社長：関岡 桂二郎）は、「2020年度グッドデザイン賞」において、新築分譲マンション「ルネ横浜戸塚」の木造建築共用棟『ザ・ルーフ』、ホテルと店舗による複合商業施設「ルネ麻布十番ビル」の2プロジェクトが受賞いたしました。

受賞した2つのプロジェクトは、住宅・複合施設と用途は異なるものの、いずれも地域における現代の暮らしのニーズやライフスタイルを汲み取った、丁寧な地域性・時代性の読み解きと、それに基づく企画性が評価されたものです。

「働き方」が多様化する現代で、「暮らし方」をご提案する住宅は、共稼ぎ世帯をはじめとするご入居者へどう応えるべきか。歴史ある商店街と地域の住民の結節点にあって、建築はどんな空間と意匠を地域に創出すべきか。「街と暮らしの未来のために」をモットーに不動産開発を通じて社会貢献に尽力してきた当社が、その地域で果たした「新たな価値の創造」によって評価を得ることができたものです。

総合地所株式会社は、今後も変容する地域と暮らしの在り方を見据え、次代へとつなぐために、カスタマーファーストの思いで、未来に継承する価値を創造していきます。

<2020年度グッドデザイン賞受賞プロジェクト>



【ルネ横浜戸塚 共用空間「ザ・ルーフ」】



【ルネ麻布十番ビル】

【本件にするお問い合わせ】

総合地所株式会社 業務推進部：小金沢・福嶋

[TEL:03 - 6632 - 2902](tel:03-6632-2902)

■受賞プロジェクトの紹介

1. ルネ横浜戸塚 共用空間「ザ・ルーフ」

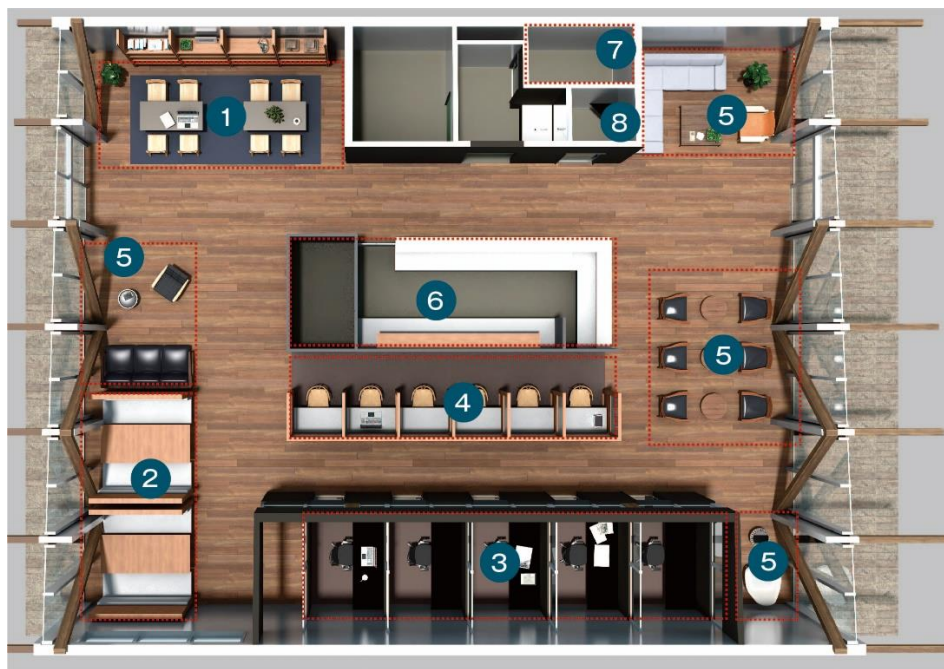
共稼ぎ時代・テレワーク時代のソリューションとなる集合住宅のスタンダードを目指して。

計画地は、近年の再開発により、子育て世代の家族を中心とした人口増加を続ける「戸塚」駅周辺。とくに共稼ぎの子育て世帯のニーズに応える集合住宅の創造が課題でした。一方、昨今のコロナ禍や「働き方改革」の推進により、テレワーク需要が急増。「ルネ横浜戸塚」では、住まいの立場から社会に貢献する「暮らし方の改革から働き方を改革する」住宅創造を目指しました。

受賞対象となった「ザ・ルーフ」は、「働く」と「暮らす」という相反する機能を同時に擁する空間創造を目指したものです。次世代オフィスに精通するKOKUYOと協同し、職種・世代などによる利用の方法・目的・機能を整理し、老若男女問わずすべての居住者が異なる目的で「一つ屋根の下」に集い共存するサードプレイスとなることを願い「ザ・ルーフ」と命名した木造建築共用棟を創造しました。

<評価されたポイント～審査員による評価コメント>

集合住宅の共用ラウンジを離れとして計画する案件は多いが、本プロジェクトの共用棟は、大屋根のかかった木造で、温かみを感じるデザインとなっている。前面の軒を深くとり、広々としたデッキスペースにはテラス席があって、まるでカフェのような楽しさがある。KOKUYOや地元NPOと協同した内部は、子供の読書コーナーからコワーキングスペース、個室ブースまで8つのエリアがあり、リモートワークの実践にも即した計画となっている。働き方が大きく変わる時代に、共用ラウンジとコワーキングスペースを融合させた創造は、今後のひとつの方向性を示していると高く評価された。



- ① 勉強・読書をする知育の場「キッズライブラリー」 ② 歓談・ミーティング用「ソファブース」 ③ ワークスペース「予約制個室ブース」 ④ リモートワーク・スタディスペースとして活用できる「半個室ブース」 ⑤ カフェサービスを提供する「カフェエリア」 ⑥ 仕事・子育てをサポートする「コンシェルジュ」 ⑦ 分煙のための「スモキングスペース」 ⑧ TEL スペース

■受賞プロジェクトの紹介

2. ルネ麻布十番ビル

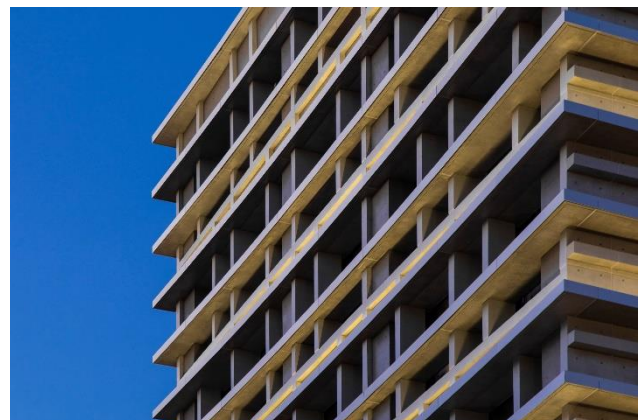
東京中心部に、商店街の界隈性と地域のランドマーク性を兼ね備えたホテル・店舗による複合施設を創造する。

東京中心部の商店街・麻布十番商店街に面した、麻布十番温泉跡地に建つ中規模ホテル・店舗の新築商業施設です。敷地が面する交差点部は、元麻布から鳥居坂を結ぶ道路と商店街が交わる地域一帯の重要な都市ノード（結節点）。かつて地元の憩いの場所でもあった地に、活力溢れる商店街の界隈性と地域のランドマーク性を兼ね備えた公共性の高い空間をデザインしました。

地域特性を読み解きながら、敷地に接する交差点部を広場のようなオープン空間として創出。商店街の賑わいの継承と街の中に滞在する愉しみを重視した宿泊空間を追求しました。また建築においては、画一的で経済効率を優先した計画による表層的なデザインから距離を置き、街の顔を担う都市施設として捉え、「都市ノード（結節点）の再興」を目指しました。

<評価されたポイント～審査員による評価コメント>

現場を見れていないのだが、いまだに十番温泉がなくなって建築が建っていることがイメージできない。そして、そのようなノスタルジックに勝手に浸る外野がきつとひしめいていると思われるが、写真で見ると、その外野を黙らせて、そしてむしろかつてよりずっとここにあり、この十番を見守ってきたとすら思える風格のようなものを持っていそうである。それは新たなホテルという機能からではなく、横に広がった水平の昭和の仏閣的な佇まいとしての、デザインがなす技によるもの、なのであろう。



■受賞プロジェクトの概要

1. ルネ横浜戸塚

種別	集合住宅・共用施設
所在地	神奈川県横浜市戸塚区吉田町 778-10 他(地番)
交通	JR東海道線本線、横須賀線、新宿湘南ライン、 横浜市営地下鉄ブルーライン「戸塚」駅より徒歩 12 分
総戸数	439 戸
敷地面積	16,470.79 m ²
設計会社	株式会社長谷エコーポレーション
施工会社	株式会社長谷エコーポレーション
グッドデザイン賞受賞	受賞代表者・プロデューサー:総合地所株式会社 ディレクター:コクヨ株式会社 デザイナー:株式会社長谷エコーポレーション

2. ルネ麻布十番ビル

種別	ホテル・店舗(複合商業施設)
所在地	東京都港区麻布十番 1 丁目 5-23(住居表示)
交通	東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線「麻布十番」駅より徒歩 3 分
主要用途	店舗(地下 1 階・1 階・2 階、店舗数:4 店舗) ホテル(2 階~9 階、客室数:62 室)、バー(9 階)
敷地面積	740.67 m ²
延床面積	3,365.56 m ²
完成時期	2019 年 8 月 27 日
設計会社	株式会社長谷エコーポレーション エンジニアリング事業部(実施設計) A.A.E.一級建築士事務所(基本設計・デザイン監修)
施工会社	株式会社長谷エコーポレーション
グッドデザイン賞受賞	受賞代表者・プロデューサー:総合地所株式会社 ディレクター:株式会社長谷エコーポレーション デザイナー:A.A.E.一級建築士事務所